2019年度　阪神センコー運輸株式会社 安全品質環境衛生管理 活動計画書

社長承認	立案
渡辺	田上

作成日　2019年3月23日
阪神センコー運輸　株式会社

2018年度の振り返り（2019年3月15日時点）

1.安全・品質・環境・衛生活動結果

①車輌事故

	ﾄﾗｯｸ・ﾄﾗｸﾀ台数	①年間総走行距離	車輌事故件数	②内）道路上事故件数	度数率(②/①*100万)	達成状況
阪神センコー	72	3,295,984	1	1	0.30	未達成
協力会社	68	—	0	0	—	達成
合計	140 台	3295984ｋｍ	1件	1件		—

②労働災害

	常時労働者数	①総労働時間	災害件数	②休業4日以上	度数率(②/①*100万)	達成状況
社員	127	337,054	0	0	0.00	達成
直ﾊﾟｰﾄ	28	41,660	0	0	0.00	達成
派遣社員	8	—	0	0	—	達成
協力会社社員	68		0	0		達成
合計	231 人	378,714	0件	0件		—

事故費:御山322.6千円,東①160千円,奈良70千円,水400千円,ｺﾝﾃ1894千円

③残酒反応結果（車輌営業所のみ）　0件　達成状況　達成

④安全実力度評価結果（法令）　達成状況

評価時の適合率	86.70%	改善後の適合率	99.52%	未改善	1件

【次年度持越し課題】
今年度は、2件を残してH30年中に改善出来ていたが、年度中の未改善を1件残してしまった。2018年度は車両運行系の未評価が目立っていたので2019年度は特に注意すると共に、労働時間管理にも力をいれて行く。

⑤リスクアセスメントの実施状況　達成状況

対象営業所数	6ヵ所	H30年度リスク特定数	10件	未達成

⑥品質事故　達成状況

重大品質事故	目標	0件	結果	0件	達成
品質事故	目標	54件	結果	46件	達成

⑥CS活動（トップ診断等）　達成状況

上・下期平均	目標	97点	結果	93点	未達成

⑧環境活動　達成状況

燃　　費	目標	5.63㎞/ℓ	結果	5.29 ㎞/ℓ	未達成
産業廃棄物排出量	目標	45.0ﾄﾝ	結果	43.8ﾄﾝ	達成
リサイクル率	目標	82%	結果	75%	未達成

⑨衛生活動　達成状況

有所見率	目標	52.8%	結果	55.3%	未達成
健やか活動＋10	目標	83.0%	結果	73.3%	未達成

2.安全管理システム実施状況　達成状況

①点呼システム運用状況	対象事業所	4営業所	運用事業所	4営業所	達成
②地区訓練計画実施	計画回数	6回	実施回数	3回	未達成
③乗務認定実施状況	対象者数	4人	実施者数	4人	達成
④運転適性診断実施状況	対象者数	29人	実施者数	11人	未達成

3.社長　振り返りコメント（マネジメントレビュー）

（安全・品質・環境・衛生・CS活動結果に基づく課題）
2018年度は、安全担当を中心に労働時間管理に注力していただき徐々に管理成果が見えて来ている。
次年度も、働き方改革に沿った時間外労働時間の遵守推進を徹底願います。
新規業務拡大により、ドライバー・リフトマンの採用も増えていることから、新人教育の徹底をお願いします。
又、今年度より実施する婦人科検診(配偶者含む)の１００％受診管理をお願いします。

2019年度　阪神センコー運輸株式会社安全品質環境衛生指針及び目標

【センコーグループ安全品質方針・目標】

グループの総力を結集し、安全リスク撲滅に向けた新たな技術や仕組みにチャレンジし、革新を続けることで、コンプライアンスをも超えた安全センコーグループスタンダードを確立し、社会に信頼される一歩先を行く企業となる

（中期安全目標）　車輌事故ゼロ　労働災害ゼロ　重大品質事故ゼロ

◎中期計画における具体的指標
H33年度　度数率（道路上の事故・休業４日以上）
※目標値設定根拠：単体のH28年度結果の半減値を総体の目標値とする

①中計目標を達成する為の年次目標

車輌事故	H28実績	H29目標	H30目標	2019目標	2020目標	2021目標	H28比
センコー	0.577	0.518	0.458	0.399	0.339	0.28	30.8%削減
グループ	0.369	0.351	0.333	0.316	0.298	0.28	14.4%削減

【重点目標】 追突事故「ゼロ」（継続）
【年次重点取り組み：2019年度地区訓練必須項目】 退突事故の撲滅

労働災害	H28実績	H29目標	H30目標	2019目標	2020目標	2021目標	H28比
センコー	1.444	1.295	1.146	0.998	0.849	0.700	30.9%削減
グループ	1.187	1.09	0.992	0.895	0.797	0.700	24.6%削減

【重点目標】墜落転落災害「ゼロ」（継続）
【年次重点取り組み：2019年度地区訓練必須項目】 基本動作によるリフト起因事故撲滅

②その他
・安全管理関連システムの完全運・残酒反応　ゼロ

③品質事故　重大品質事故ゼロ
※事故件数、貨物事故立替金等、及びCS目標は各支店、会社単位で設定する

【センコーグループ環境方針・目標】

中期環境目標：CO2排出量5年間でSK単体▲8,310ｔ（年平均▲1,662ｔ）
以上の達成を継続すると共に、本来業務の中で生産性向上・コンプライアンス・省エネルギーを推進すべく下記事項を取り組んでいく。

（2019年度環境目標）
1.コンプライアンス
・産廃マニフェスト交付実績（4/1～3/31分）の行政報告（6/30締切）
・水銀使用製品産業廃棄物（水銀灯・蛍光灯）に対する措置追加
（水銀製品産業廃棄物への対応可能業者と契約、ﾏﾆﾌｪｽﾄへの明記、分離保管と表示）
・業務用空調・冷蔵・冷凍機器点検（簡易:3ヶ月、定期:3年）
2.省電力…電力『見える化』と無駄のない電力使用　対前年(SK)　▲980ﾄﾝ
3.省燃料…(環境車・ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ)燃料消費量削減　対前年(SK) ▲600ﾄﾝ
4.資源循環…廃棄物減量とﾘｻｲｸﾙ率向上と更生ﾀｲﾔ活用　対前年(SK) ▲　82ﾄﾝ
5.その他…ｸﾞﾘｰﾝ物流(ﾓｰﾀﾞﾙｼﾌﾄ・拠点集約・共同配送等)推進
職場単位の環境取組み推進(ﾗｲﾄﾀﾞｳﾝ、廃棄物削減、植樹・環境保全)

【センコーグループ衛生方針・目標】

全グループ会社における「健康マネジメント」充実を図り、全従業員の心身の健康を保ち、元気で活気溢れる豊かな職場づくりを目指す。

（目標値）

健康診断「有所見率」	H28実績	H30年度目標	H28年度比
	55%	52.8%	4%削減
再検査、要治療者率	H28実績	H30年度目標	H28年度比
	32%	30.2%	4%削減
年間疾病休業日数	H28実績	H30年度目標	H28年度比
	1.54日/人・年	1.42/人・年	8%削減
高ストレス者率	H28実績	H30年度目標	H28年度比
	15.4%	13.2%	14%削減

【会社安全方針・目標】

車両事故・労働災害を予防するため、組織力を活用した安全活動を展開し、グループ総体の安全水準を向上する。

（1）目標
1）車輌事故　ゼロ（協力会社含む）　重点目標：追突事故「ゼロ」
【年次重点取り組み：2019年度地区訓練必須項目】 退突事故の撲滅
2）労働災害　ゼロ　重点目標：墜落転落災害「ゼロ」
【年次重点取り組み：2019年度地区訓練必須項目】 基本動作によるリフト起因事故撲滅
3）労働時間の遵守
車輌　：拘束時間月間320H超の撲滅、年間3516Hの遵守
倉庫・事務所：働き方改革に沿った時間外労働時間の遵守
4）その他
・安全管理システムの完全運用　・安全実力度評価　法遵守率100%　H30年度比100%実施
・残酒反応　ゼロ　・事業所の毎　リスクアセスメント低減　1テーマ/半期実施

【会社品質方針・目標】

『全てのお客様に満足して頂く』ことがサービスの基本であると再認識し、物流品質を永続的に向上させるために顧客ニーズの実現を目指した活動を確実に、迅速に行う。

1）重大品質事故　ゼロ継続
重点項目：①原料系の「誤」のつく事故及び盗難・紛失事故発生の撲滅
②ﾈｽﾃﾅｰ及びﾊﾟﾚｯﾄ転倒の撲滅
2）物流品質事故
・倉庫事故件数　H30年度比10%削減　19件⇒17件
・配送事故件数　H30年度比10%削減　30件⇒27件

★ＣＳ評価（各職場単位）　H30年度下期ﾄｯﾌﾟ診断結果１%向上
※指摘事項の100%改善　CS担当部長巡回結果達成率１%向上　93点⇒94点

【会社環境方針・目標】

環境先端企業を目指し「資源最少」の推進とエコ＆セーフティーを念頭にマナークレーム『ゼロ』を実現する

（1）目　標
1）再生ｴﾈﾙｷﾞｰ活用新電力会社(PPS)切替推進　対象事業所精査の上、実施
2）電力使用量削減　30年度比　▲1.5%
3）環境優良ﾄﾗｯｸ増車・代替推進　対象事業所精査の上、実施
4）燃料消費量の削減　30年度比　▲0.3%　（5.29km/ℓ　⇒　5.31km/ℓ）
5）リサイクル率の向上　30年度比　1.0%向上（75.0%　⇒　75.8%以上）
6）環境データ把握と精度UP、グリーン物流推進、エコマークつき用品の優先購入

【会社衛生方針・目標】

従業員とその家族が日々心身の健康を保ち、元気で活力に溢れた豊かな職場から、確かな信頼と満足を創造する『健康企業集団』を目指す。

（1）目　標
1）健康診断の100%受診
2018年度100%　2019年度100%受診継続
2）有所見率低減
2018年度55.3%　2019年度比2%向上（54.2%）
3）婦人科検診の100%受診
配偶者を含め、全ての従業員に対して実施　誕生日月に受診
■各営業所に衛生担当者を設置し、窓口として充実を図る